

改めて冰山モデルを考える

サポートセンター そしある
理事長 安藤 学

私たちに見える利用者さんの行動の多くは「訴え」です。利用者さんの特性を理解せず、その行動だけを見て判断すると、「間違った支援」につながる可能性があります。それによってストレスを感じた利用者さんは、これまでとは異なる行動を取るようになります。私達が「困った行動」と捉える言動の背景を理解するには、その行動に至る過程を深く考えることが重要です。たとえば、「本人にとって嫌な臭いがする」「嫌な音が聞こえる」など、感じ方は人それぞれです。しかし、もし利用者さんが「●●の臭いが嫌い」「●●の音が苦手」と具体的に伝えることができれば、大きなトラブルにはならないでしょう。

また、利用者さんから「次に何をすればいいのか、頭の中で整理できないので、あらかじめ理解しやすい方法でスケジュールを教えてください。そして、予定が急に変更になる場合は、変更の理由と、それが自分にとってメリットがあるのか、それともデメリットなのかも説明してほしい」と相談があった場合、職員はどのような対応をするべきでしょうか？

全国の障がい者施設における虐待の統計を見ると、グループホームでの発生率が高いことがわかります。これから「そしある」が始める事業に対して、不安を煽るような話をすべきではありませんが、先の見えないご家族の不安をどのように解決するかが、大きな課題であると考えます。

虐待を防ぐために何をすべきか？

虐待を防ぐためには、まず「なぜ虐待が起こるのか」を考える必要があります。そもそも、虐待をしたいと思っている職員はいないはずです。しかし、人が他者に優しくできなくなる要因のひとつに、「心の余裕・ゆとりの欠如」があります。自分の生活環境が乱れたり、職場環境が劣悪であったりすると、利用者さんの本当の気持ちを行動分析から「考える」ことができなくなります。

虐待が起こる職場環境と、職員が働く環境の悪化は密接に関係しています。全国の多くの経営者がこの点に目を向けなければ、虐待の芽を摘むことは難しいと考えます。

「安藤は職員のことを大切にしますよね」と皮肉を言われることがありました。しかし、私が一貫して主張してきたのは、「虐待が起こる環境と劣悪な職場環境はイコールである」という点です。

私が考える劣悪な職場環境とは、以下のようなものです。

- 給与が安い
- 有給休暇が取得しにくい
- 子どもの体調不良でも仕事を休める雰囲気がない
- 10年間昇給がなく、賞与も支給されない
- 職員同士のコミュニケーションが希薄
- 挨拶すら交わされない

このような環境では、虐待のリスクが高まるのは明白です。

冰山モデルを通して、利用者さんの小さな行動から主訴を捉えるためには、以下の2点が不可欠です。

1. 利用者さんの特性を正しく理解すること
2. 職員が働きやすい環境を整えること（給与体系の改善を含む）

この土台をしっかりと築いてからが、本当の支援のスタートです。職場環境の整備が進めば、虐待が起こりにくくなり、利用者さん主体の支援体制を構築できると私は信じています。

「強度行動障害」という言葉は強い印象を与えますが、私たちはこの利用者さんが「そしある」のグループホームでのびのびと生活できるような工夫を、これからも続けていきたいと考えています。

働く職場の改善が十分にされたとして、それに満足している職員であればWIN:WINの関係は出来ません。職員自身が、自分たちの働く環境の整備をさらに高めていくためには、利用者さん主体の職場として、自分たちで工夫していくことがより一層大切なことではないかと考えます。



上棟式



4月1日より入職致しました、北条 詩乃（ほうじょうし）と申します。

前職は看護師として病院に勤めていました。そしあるの利用者様一人ひとりと関わりながら個々の特性を理解し、寄り添ったサポートをしていけるよう日々精進致します。初めての職種で分からないことが多く、ご迷惑をお掛け致しますが宜しくお願い致します。

4月より入職致しました。久野 夢梨那（ひさのゆりな）と申します。

初めての職種で分からないことも多くありますが、日々学んでいきたいと思っております。利用者様に早く覚えて頂けるよう頑張っていきますので、宜しくお願い致します。

そしあるアドレス

そしある固定電話:0985-77-8817
そしあるFAX:0985-77-8818
そしある携帯①:080-5245-5677
そしあるPCアドレス:sosiaru@miyazaki-catv.ne.jp
そしある携帯アドレス:sosiaru80-78@softobank.ne.jp

そしあるHP

<https://npo-social.com>
とどしアクセスしてください。
ご相談のある方は、
いつでもご連絡下さい。